

平成25年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	農業水利施設省エネルギーシステム導入推進モデル事業（農林水産省連携事業）		担当部局庁	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～平成28年度		担当課室	地球温暖化対策課		課長 和田篤也		
会計区分	エネルギー対策特別会計（エネルギー需給勘定）		政策・施策名	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令（具体的な条項も記載）	特別会計に関する法律第85条第3項第1号ホ 特別会計に関する法律施行令第50条第7項第9号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	政府が推進するエネルギーを賢く消費する社会の構築に向け、公益的な機能を持ちながら電力の大口需要部門でもある農業水利施設においても、省エネルギー対策を積極的に推進していく必要がある。このため、ソフト・ハードの両面からの省エネルギー化に向けた調査検討及びモデル構築を行い、その波及効果により農業水利施設の省エネルギー対策の普及を図っていくこととし、これにより、CO2排出量の削減にも寄与する。							
事業概要（5行程度以内。別添可）	ソフト・ハードの両面から、農業水利施設の省エネルギー化に向けた調査検討や省エネルギー化計画を策定するために必要な設計・協議等を支援するとともに、先進的な省エネルギー化に取り組むモデル地区を構築する。その際、必要に応じて省エネルギー施設の導入を併せて行い、ソフト・ハードの両面でモデル地区における省エネルギー対策の効果検証等を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額（単位：百万円）			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算					1,100	
		補正予算						
		繰越し等						
	計						1,100	
	執行額							
執行率（%）								
成果目標及び成果実績（アウトカム）	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値（28年度）
	モデル地区におけるCO2排出削減量		成果実績	t-CO2/年				1,000
			達成度	%				
活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	委託事業実施件数		活動実績（当初見込み）	件	-	-	-	-
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	事業実績がないため、算出困難。				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費		1,100					
	計		1,100					

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	・農業水利施設は、公益的な機能を持つ一方、地元負担等の関係から明確な効果が見えなければ取り組みづらいという性格をもつものである。このため、政府が推進するエネルギーを賢く消費する社会の構築に向け、これら施設の省エネルギーモデル構築等は国が率先して取り組んでいく必要。 ・農業水利施設の省エネルギー化は、大幅なCO2削減量が見込まれることから、優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	/			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	/			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	/			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	/			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-		
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検結果	予算の範囲内で効率的・効果的に効果が得られるよう事業の実施に努める。				
外部有識者の所見					
/					
行政事業レビュー推進チームの所見					
/					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
/					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
/	平成22年	平成23年	平成24年	/	

※新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省
(1,100百万円)

↓【支出委任】

農林水産省

↓【公募・委託】

A. 民間事業者等

（ソフト・ハードの両面から、農業水利施設の省エネルギー化に向けた調査検討、省エネ計画を策定しモデル地区の選定・構築を行う。）

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)